



園生の森公園を育てる会 会報

ヤマユリ通信 No.118

2016.7.23

発行者／園生の森公園を育てる会事務局

7月は、ヤマユリ観察と 外来種の除去作業

当初予定の7月9日(土)は雨のため、会議のみ。6人参加でした。翌日10日(日)に順延しましたら、いいお天気。大人16名子供2名の参加でした。

会議の報告と、見ごろ

9日の会議は、夏祭りの内容と準備の段取りについてと、公園の西側の市民緑地部分の草刈について市とあやめ台寿会さんと共に出した管理方針について話し合いました。スムーズな草刈等が行われるよう、育てる会としてもしっかりと希少種の囲いをしていきます。雨の森には、ヤマユリが咲き誇ってしづくをいっぱいにまとっていました。芳しい香りはユリの王様と言ってもいいくらいです。根気よく種を蒔いているので、ちらほら新しい個体も現れましたが、もう少し光が必要。木道の手すりにはたくさんのカタツムリが動き回っていました。雨の日もいいものです。



花が重いので傾いています。



あやめ台いきいきセンターにて。

「育てる会」会員募集中

園生の森公園を育てる会は、自然観察や動植物の調査、イベントの開催、パトロールなどを通して園生の森公園を守り、育てていきます。皆さんもぜひご参加ください。

- ・定期観察会：毎月第2土曜日
- ・森のお手入れ部会：毎月第4土曜日

●園生の森公園を育てる会 事務局 担当：佐々木
E-mail:p.mume1980@gmail.com

ミドリハカラクサの除去

10日は、ヤブミョウガの小道の下草刈り。道に覆い被さってきていたので、すっきり。だいぶ通行しやすくなったはず。もちろん、フジカンゾウやヌスピトハギは残しつつです。さらに水辺近くにも繁茂しているミドリハカラクサの除去を行いました。ムシムシして暑く、蚊も出ますが… 大人も子供も頑張って一山取りました。最後は、光合成をしない菌従属栄養植物のマヤランを観察しました。



一列刈るだけでだいぶすっきり。



このあと袋詰めしました。

見つけた！

水辺でいつもおたまじやくしを見かけるアズマヒキガエルですが、森の中にどれくらい成体がいるのかは不明です。時々こうして出会います。かわいいですね。



意外と、足は速いのです。

次回の定例観察会

- 内容「森の夏祭り～キツネノカミソリが見ごろ」
- 日時 平成28年8月13日(土)
午前9:30～12:00
- 集合場所 あやめ台いきいきセンター前
(あやめ台小学校西校門)
- ・参加は無料です。
- ・初めての方も大歓迎！いつでも自由参加です。
- ・動きやすく汚れてもよい服装で。
- ・雨天の場合は中止します。